【一般の部】　大会規定及び注意事項

１　７回戦で行う。（決勝戦のみ延長戦は９回までとする）
　　その後は、タイブレーク方式とする。（一死満塁・打順は任意）
　　タイブレークは最大２回行い、それでも同点の場合は、審判員立ち会いのもと最終出場メンバー9 選手の抽選で決する。
２　コールドゲームは全試合適用する。（５回以降７点差）
３　ベンチは若い番号が一塁側、先攻は三塁側とする。ただし、準決勝・決勝は
　　トスにより先攻・後攻を決める。
４　当該年度の全日本軟式野球連盟規則を適用する。
５　各チームは試合開始３０分前までに、本部までメンバー表を提出のこと。
６　打者・次打者・走者及びベースコーチはヘルメットを着用すること。（７個以上）
　　捕手は連盟公認（ＪＳＢＢ）、ＳＧマーク付のマスク（スロートガード付）
　　ヘルメット・レガース・プロテクター・ファールカップを着用すること。
７　試合時間は１時間４５分を過ぎて新しい回に入らないものとする。
　　（決勝戦については、この限りではない。）
８　ベンチに入れる人員は、監督を含む選手２５名以内
　　チーム代表者１名、マネージャー１人、スコアラー１名とする。
９　球場、グラウンド内・周辺はすべて禁煙とする。
１０　指名打者制（ＤＨ制）を採用することができる。
１１　時間制の解釈について
　（１）試合時間は、当該審判員が管理し、試合開始時刻を通告する。
　（２）試合が制限時刻に達した時は、審判員がそのことを両チームに通告する。

【ケース１】

チーム	1	2	3	4	5	6	7			計
A	0	0	2	0	3	1				6
B	0	0	0	0	2					2

・Aがリードの6回表に１時間４５分が経過した場合
　→6回を7回と置き換えて、6回裏の攻撃まで行う。

【ケース２】

チーム	1	2	3	4	5	6	7			計
A	0	0	2	0	0	1				3
B	0	0	2	0	2					4

・Bがリードの6回裏　B攻撃中に１時間４５分が経過した場合
→１時間４５分を超えた時点で試合終了となる。審判員はその時の打者の打撃中に
　その旨を両チームに通告し、この打者が打撃を完了して試合終了とする。